

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和2年11月5日(2020.11.5)

【公開番号】特開2019-52308(P2019-52308A)

【公開日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報2019-013

【出願番号】特願2018-199503(P2018-199503)

【国際特許分類】

C 08 J 5/18 (2006.01)

E 04 B 1/94 (2006.01)

C 09 K 21/12 (2006.01)

C 09 K 21/04 (2006.01)

C 09 K 21/02 (2006.01)

【F I】

C 08 J 5/18

E 04 B 1/94 T

C 09 K 21/12

C 09 K 21/04

C 09 K 21/02

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月15日(2020.9.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ゴム物質、及び熱膨張性黒鉛を含有し、60℃で1週間純水浸漬した後の溶出率が3%以下である熱膨張性耐火シート。

【請求項2】

600℃で30分間加熱した後の膨張残渣物の圧縮強度が0.2kgf/cm<sup>2</sup>以上である請求項1に記載の熱膨張性耐火シート。

【請求項3】

リン含有量が10質量%以下である請求項1又は2に記載の熱膨張性耐火シート。

【請求項4】

熱膨張性黒鉛の含有量が15質量%以上60質量%未満である請求項1~3のいずれか一項に記載の熱膨張性耐火シート。

【請求項5】

水難溶性リン化合物を含有し、リン含有量が0.5質量%以上である請求項1~4のいずれか一項に記載の熱膨張性耐火シート。

【請求項6】

水難溶性リン化合物を含有し、水難溶性リン化合物の含有量が3質量%以上である請求項1~5のいずれか一項に記載の熱膨張性耐火シート。

【請求項7】

前記水難溶性リン化合物がポリリン酸アンモニウム、亜リン酸アルミニウム、第1リン酸アルミニウム、第2リン酸アルミニウム、第3リン酸アルミニウム、メタリン酸アルミニウム、縮合リン酸アルミニウム、ポリリン酸メラム、ポリリン酸メラミン、ポリリン酸

メレム及び水難溶性のリン酸エステルから選択される少なくとも一つである請求項 5 又は 6 に記載の熱膨張性耐火シート。

【請求項 8】

ポリリン酸アンモニウム、亜リン酸アルミニウム、第 1 リン酸アルミニウム、第 2 リン酸アルミニウム、第 3 リン酸アルミニウム、メタリン酸アルミニウム、縮合リン酸アルミニウム、ポリリン酸メラム、ポリリン酸メラミン、ポリリン酸メレム及び水難溶性のリン酸エステルから選択される少なくとも一つである水難溶性リン化合物を含有する請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の熱膨張性耐火シート。